

「どう見る中国社会の今」

一緒に学びましょう、講演会のご案内

「朝日新聞」の中国政治・経済報道で健筆を揮い、今春の全国人民代表大会も取材した吉岡桂子氏に、ジャーナリストの眼でみた「中国社会のいま」を縦横に語ってまいります。

トランプ政権の登場や英国のEU離脱あるいはヨーロッパを中心に反移民、民族主義政党が台頭など、国際情勢は激変しています。中国は、習近平体制がスタートして5年目をむかえ、今秋には共産党大会がひかえています。「新常态」といわれ経済成長の鈍化が続く一方で、アジア的な規模でのインフラ開発をめざす「一帯一路」戦略がすすみ、国内では公務員、共産党幹部の腐敗汚職摘発が衰える気配をみせていません。

安倍政権が「日米同盟」強化を謳うなかで、北朝鮮は核開発を加速し、中国は南シナ海の実効支配をねらうなど、東アジアの政治環境は不安定の度をつよめています。

こうした情勢のもとで、いま中国は何を考え、どこに行こうとしているのか。講師は、中国経済のグローバル化についての著作もあり、中国民主派の動向にも詳しいだけに、中国の今を理解し、アジアの未来を展望する上で貴重な示唆がえられます。

あなたの参加をお待ちしています。

日時： 2017年4月14日（金）午後6時30分～
8時30分

場所： 京都ハートピア6階第5

<アクセス> 地下鉄・市バス「烏丸丸太町」下車

講師： 岡 桂子 氏
(朝日新聞論説委員)



定員： 85名 参加費： 500円
(会場費・資料費)

*なるべく事前にご予約ください。

共催（連絡・申込先）

日中友好協会京都府連 TEL: 075-256-2764

FAX: 75-256-2763 info@nichukyoto.gr.jp

京都現代中国研究所（所長：横井和彦同志社大学経済学部教授）

TEL: 075-951-1880 FAX: 075-951-1880